著　者—加藤 日出男　　編・解題—阪本 博志

「若い根っこ」の生活記録
——高度成長期の勤労青年サークル

【単行本編】
全四巻（編集復刻版）

高度成長期当時、都市に流入した勤労青年たちによって、数多くのサークルがつくられた。
そのなかで会員数3万2000人を擁し最大規模を誇ったのが、加藤日出男が
1959年11月20日に結成し終生会長を務めた、「若い根っこの会」である。

会の沿革やその模様を
知ることができるのみならず、
未組織の勤労青年たちの生活や活動を
記録したものとしても貴重

高度成長期の青年サークルの一級資料であることはむろん、勤労青年
ひいては高度成長期を探究するうえで不可欠の文献資料として刊行する

刊行のことば

阪本 博志（さかもと ひろし／宮崎公立大学准教授）

わたしたち（金沢文圃閣ならびに筆者）は、『「若い根っこ」の生活記録——高度成長期の勤労青年サークル』全9・別巻（単行本編全4巻・雑誌『若い根っこ』編全5巻・別巻〔予定〕）の刊行をここにはじめる。

高度成長期当時、地方から都市に流入した勤労青年たちによって、数多くのサークルがつくられた。そのなかで会員数3万2000人を擁し最大規模を誇ったのが、加藤日出男（1929～2019）が1959年11月20日に結成し終生会長を務めた、「若い根っこの会」である。

本企画ではまず単行本編として、加藤の初期の著書を復刻する。同会結成前夜の青年会活動を加藤自身が記録した『東京の若い根っこたち——ある青年団長の手記』をはじめとする著書は、（加藤のライフヒストリーも含む）会の沿革やその模様を知ることができるのみならず、未組織の勤労青年たちの生活や活動を記録したものとしても貴重である。

さらに『友情行進曲——嵐の中の若者たち』『かあさん長生きしてね』は、同時代に映画化されている。高度成長期の若者をめぐるメディア史のうえからも、見逃せない著作だといえる。

続く雑誌編では、1960年代前半の同会機関誌『若い根っこ』を復刻する。これは、会員からの生活記録等で構成されたものである。会員たちは、集会で語り合うだけでなく、同誌を読むことで、きびしい労働環境・生活環境のなかで励みを得ていた。所蔵する機関のない同誌は、同会を知ることにとどまらず、高度成長期の勤労青年を知るうえで重要な文献である。

以上から、『「若い根っこ」の生活記録——高度成長期の勤労青年サークル』は、「若い根っこの会」という高度成長期の青年サークルの一次資料であることはむろん、勤労青年ひいては高度成長期を探究するうえで不可欠の文献である。国内外の研究者・学生が多様な視点から本書の一頁一頁に光をあてることで、戦後日本社会の解明が進むことを願ってやまない。

本書では、①【単行本編】／②【雑誌『若い根っこ』編】と二つの面からその意義に迫る。

「若い根っこ」の生活記録
――高度成長期の勤労青年サークル

第二章　建設労務者を励ませそう

拝啓、飯場の若者たち殿

はめ板にめぐらされた男くさい飯場でくらし、昼といわず夜といわず土を掘り起こし、セメントを流し、巨大な鉄柱と鉄（びょう）をうちこむ仲間たちよ。

君のそのゴツイ指、手、肩、腰、脚……ぼくにはないその鉄のような君のすばらしい肉体に、ぼくはひざまずく。

君のからだは記録をうむためではない。君の頑健なその肉体は、あすの日本をつくり、いく世紀かにわたって民族の遺産となりうるものを残すための労働をささえているからだ。

一メートル工事をすすめれば、それだけ新しい日本が生まれる。そういう自意識は君らの所有で、ぼくにはない。ネ、そうじゃないか。だから胸をはって、そのことを誇りに思うがい

— 29 —　21　— 28 —

【単行本編】全四巻

入手困難で図書館の所蔵も限られている
加藤の初期著作を精選復刻

造　本― A5横・並・総1,050頁
配　本― 第一回：2020年6月……一・四巻
　　第二回：2020年12月……二・三巻
揃　価― 48,000円（配本毎分売可）
　　第一回配本：22,000円／第二回配本：26,000円

収録資料

【一巻　単行本編①】246頁　ISBN978-4-909680-89-1
『東京の若い根っこたち―ある青年団長の手記』（第二書房、1957年）
『根っこ』（トモブック社、1960年）
＊刊行のことば

【二巻　単行本編②】約280頁　ISBN978-4-909680-90-7
『友情行進曲―嵐の中の若者たち』（東京信友社、1960年）
『根っこ物語』（トモブック社、1960年）

【三巻　単行本編③】約270頁　ISBN978-4-909680-90-7
『若い太陽―根っこ先生の記録』（トモブック社、1961年）
『かあさん長生きしてね』（根っこ文庫、1961年）

【四巻　単行本編④】214頁　ISBN978-4-909680-89-1
『根づよく生きるぞ（実日新書）』（実業之日本社、1964年）
『生きるぞ!雑草のように―若い根っこの生活記録』
（サンケイ新聞出版局、1965年）

【雑誌『若い根っこ』編】全五巻・別冊

1960年代前半、会員からの生活記録等で構成された
若い根っこの会機関誌『若い根っこ』を復刻

造　本― A5横・並
刊　記―2021年6月～〔予定〕

収録資料
……『若い根っこ』1960年代前半から精選収録。
別冊には解題、単行本編／雑誌編総目次を収録

所蔵する機関（図書館・研究所）のない『若い根っこ』は、
若い根っこの会を知ることにとどまらず、
高度成長期の勤労青年を知るうえで
きわめて重要な文献

1頁に原本を2面付けし、一巻に2冊分を収録!!

著者紹介
加藤 日出男　1929-2019年

秋田県生。1953年東京農業大学農学部農業経済学科卒業。59年、それまでに結成していた「経堂青年会」「雑草の会」「東京青年の会」を、「若い根っこの会」に統合。終生会長を務めた。

関連書のご案内

『高度成長期の〈女中〉サークル誌―希交会『あさつゆ』』
阪本博志 編・解題【全8・別巻2】揃価―100,000円

『朝日新聞家庭面「ひととき」欄の三十年―戦後マスコミ読者論』
影山三郎 著／阪本博志 編・解題【全2・別巻】揃価―47,000円

Kanazawa Bumpokaku
金沢文圃閣
〒920-0867 金沢市長土塀2-16-30
Tel 076-261-8884　Fax 233-3111
メールご注文OK　送料サービス

□書店様へ…ありがとうございます
直接小閣までお申し込みください

図版はすべて本書より
価格は税別　051／09／4000